

例会日：火曜日 12：30～13：30

例会場：三条ロイヤルホテルTel34-8111

事務局：三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org

本日の行事：卓話

「エレクト研修 報告会」

- ◆本日の出席：58名中29名
- ◆先々週の出席率：58名中40名 68.97%
(前年同期 76.92%)
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)
23日 会長エレクト研修セミナー
外山裕一
- *本日の配布書類等
 - ・週報No.1540
 - ・ガバナー月信3月号(閲覧)

とにより、太平洋戦争が始まった。幸之助氏47歳の時であった。初めは日本軍連戦連勝の快進撃を続けたが翌年昭和17年6月5日ミッドウェー海戦での大敗を機に情勢は逆転し始めた。そして、その後戦局は次第に悪化していった。そうした状況の中で昭和18年に政府は、戦局の建て直しを図るため、航空機・船舶の関連資材の生産に全産業を動員する非常措置をとった。そして松下電器に木造船、そして海軍から「木製飛行機」を量産するよう要請された。これらはほとんど製造する技術はなかったものの、全員の懸命な努力で終戦までに船は56隻、飛行機は3機完成させた。船は56隻を水に浮かべ、飛行機は木製でも飛んだ。終戦後5年間はいばらの道だった。財閥指定をはじめ7つの制限が課せられ、経済活動はおろか、資産も動かすことができないようになった。そして、社長職を頑張り通したものの、この5年間で事業どころか借金だらけ、負債は10億円に達し、税金でも一時滞納ナンバーワンに数えられたりした。結局、今までどんな苦しいときでもやらなかった人員整理をやむなく断行、従業員は3500人に減ってしまったが、生涯このときほど不本意でさみしい思いをしたことがない。この不本意な暮らしのなかで、私はPHP運動というものを始めた。これは「繁栄によって平和と幸福を」という研究で今でも続けている。さてそうこうしているうちに、25年、各種の制限が解かれ、それから5年間、事業の方は25年の売上27億円に対し30年は220億円、従業員も13,000人とほぼ復旧した。だが、この姿はまだ序の口で、電化ブームの余恵を受けている程度に過ぎなかった。これからが本当の発展になるだろうと私はこう考えている。

日本経済新聞社編 松下幸之助著「私の履歴書」/ 松下幸之助研究室編「松下幸之助 人を活かし育てるプロの教え」より

幹事報告：松山 浩仁 幹事

- ・新保副ガバナーより
 - ・「国際大会信任状について」
2019年6月国際大会用の信任状提出依頼が届いています。
 - ・「マイロータリー アカウント登録 ご協力のお願い」

地区登録率が20.86%で第1ゾーンの平均登録率27.42%より低い状態です。今年度地区運営方針にあるアカウント登録率60%に少しでも近づけるようにご協力お願いします。アカウント登録に関するお問い合わせは、地区事務所・クラブ戦略計画推進委員会またはクラブ事務局までお尋ねください。

会長挨拶：高橋 研一 会長



皆さん、こんにちは。本日当年35回目の会長挨拶は、松下幸之助氏の第8話をお話いたします。昭和14年9月第二次世界大戦が勃発しました。その後、昭和15年1月に初めて「経営方針発表会」を行いました。

その時、戦争のために事業本来の目的を見失わないために、「国家のために、わが社も全力で協力しなければならぬが、一般国民のことを思えば、わが社伝統の平和産業も重大である」と訴えた。昭和16年(1941年)12月8日、日本軍がアメリカ太平洋艦隊への攻撃(真珠湾攻撃)を行ったこ



- ・ロータリー「山の会」のご案内
日時：6月1日(土)～2日(日) 集合場所：越後長野温泉嵐溪荘 参加希望は事務局まで。
- ・関川 地区幹事より、「第2560地区 歴代地区幹事会開催のご案内」
日時：5月25日(土) 17:00～ 会場：ホテルイタリア軒 別館 蛸
- ・吉田RCから「4月より例会会場変更のお知らせ」
燕市吉田産業会館の改修工事が終わり、4月より例会会場として使用できるようになりました。今後の記帳受付も吉田産業会館の窓口にてご用意してありますので、よろしくお願い致します
- ・地区ロータリーアクト委員会より 「地区協議会仮登録のご案内」
日時：5月25日(土)13:00～26日(日)12:00 会場：新潟市アグリパーク
- ・にいがた緑の百年物語緑化推進委員会より「平成31年度会員の継続についてのお願い」
- ・三条市青少年育成センターより
「第14回私のメッセージ」三条市小学生大会発表集が届いています。

ロータリー財団ボックス：26日現在累計202,000円

瀧岡 茂君 次年度財団委員長です。次年度も宜しくお願いします
 星野 義男君 外山会長エレクトに応援!!
 今井 克義君 協力。
 本間建雄美君 〃
 加藤 實君 〃



米山奨学ボックス：26在累計1,305,000円

渋谷 義徳君 本日、私たちの結婚記念日でした。
 大野 新吉君 花の便りが北上しています。
 我が家の庭も冬の「よろい」をはずし身軽になり春がまいりました。
 佐藤 秀一君 森先生、来週楽しみにしています。
 森 宏君 引続きご協力よろしくお願い致します。



スマイルボックス：26日現在累計748,000円

岡田 健君 外山さん、ペットの報告楽しみにしています。
 小林 繁男君 外山さん、ペットの報告御苦労さんです。
 佐藤 弘志君 外山会長エレクト、御苦労様です。
 石川 友意君 外山会長エレクト、卓話ご苦労様です。
 早川 瀧雄君 外山会長エレクト、ペット御苦労様でした。
 佐藤 義英君 今井さんが御退位されました。あとは終活ですね!!
 森 宏君 次年度は社会奉仕事業で大物のトークショーを計画しています。
 皆様ニコニコにもご協力よろしくお願い致します。
 花井 知之君 協力します。
 加藤 實君 〃



本日の行事：「エレクト研修報告会」

外山 裕一 会長エレクト

3月23日(土) 於 ビーチホールまがたま・ホテル國富アネックス



次年度の会長になろうとしている外山です。3月23日PETSということで、予定では幹事の羽賀さんと行くことになっていましたが、羽賀さんがインフルエンザになり、急遽私一人で参加することになりました。7時半に三条を出発し、時折雪の降る中2時間弱で会場に着きました。PETSに参加するのは、

以前幹事をしておりましたので2回目になるのですが、会長の座に就くという事は以前とは受け止め方を大分変えて、気を引き締め聞き取りをしなければいけないと思い、非常に重き責任を感じセミナーを受けさせていただきました。今年のガバナー公式訪問は、例年のやり方と大きく変わります。ガバナー補佐が公式訪問の事前訪問をされる際に、クラブ協議会を行います。ガバナーの負担軽減が第一で、大きな課題がそこにあるかと思われまます。

次に、RIのロゴデザインは人の輪をつなぐ、ロータリーをちょっと変則的にぐるぐる回るような形のイメージの絵柄となっています。第2560地区のデザインはレルヒ少佐が日本で最初にスキーを上越で教えたという意味合いもありまして、スキーの板がクロスしたデザインとなっています。皆様の分もいただいて来ましたので、時期になりましたらお配りします。



RIのテーマは

「ロータリーは世界をつなぐ」というものです。

第2560地区の大谷ガバナーは「楽しいロータリーでつながろう」

とテーマを掲げられました。そのため4つの優先事項を定められております。



- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. より大きなインパクトをもたらす 2. 参加者の基盤を広げる 3. 参加者の積極的なかわりを促す 4. 適応力を高める |
|--|

RIの国際協議会の話もされていましたが、グローバル視点では、世界のロータリアンによるロータリーの活動が、ちょっとずつ変わってきているという事でした。もともとは職業奉仕が第一だと私も先輩方から教わり今まで活動してきましたが、世界のロータリーの活動の流れが職業奉仕から社会奉仕にウェイトが傾いているのが今のロータリーの動きだそうです。私は、

社会貢献は大事ですが、我々の中ではやはり職業を通じての交流が一番のテーマだと思っています。私の年度では職業を通じての皆さんの活動が基盤となって、いろんな奉仕活動をしたと思っています。皆さんと共に仕事を通じた人の和の繋がりを大事にして活動していきたいと思っています。今週末に次年度の役員理事委員長会議がございますので、その時にお話ししますが、私の次年度のテーマとしては、

「ロータリークラブでより多くの仲間作りを！」

と、させていただきたいと思っております。先ほども触れましたが、職業を通じて皆さんの和が広がって行くことを目指しています。三条には4クラブありますが、いろんな業種の方がいます。同業種の方もいます。その中で、当クラブから発信し、横の繋がりを持ち、話などを聞き仕事につなげていけたらと思っています。これから新会員も入って来られるかと思いますが、私も入った当初ロータリークラブとは何ぞや？と、すごくわからないまま入ってきました。入った瞬間、ちょっと私の入るところではないというのが第一印象でした。ずるずるべったり十何年もいるわけですが、その中でも若干なり職業を通じて、今までと違った人との繋がりもできます。また、名前だけは知っていても話したことがない方も当然たくさんいらっしゃると思いますが、いろんな人と話ができる機会ももてます。三条の名士の方々が参加されている団体ですから、面と向かって話す機会がない方でも話を聞ける場が大いにありますので、そういう機会を活かせるようなロータリークラブであって欲しいと考え、また、私としてもそうさせていただきたいと考えております。変化がいろいろなところで起こっています。ロータリークラブも職業奉仕から成り立っている中、社会奉仕に徐々に動いて行っています。その辺の人の問題、世界の情勢が絡んでいる大きな問題がそこにあるように思っています。また改めて時間をもらって詰めていきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

PETS 資料より

2019-20 年度地区テーマ「楽しいロータリーでつながろう」

国際ロータリー第2560地区
2019-20 年度ガバナー
大谷 光夫 (高田RC)

2019-20 年度 RI 年次目標

「ロータリーに変化を」と2017-18年度のライズリー会長が年度ターゲットに挙げられ、2018-19年度のラシン会長も「変化と行動のストーリーを」と唱え、2019-20年度のマローニー会長は

「変化を実行に移す最初の年度にするように」と提唱されています。

ロータリーの持続・発展のため「革新性と柔軟性」さらには多様性を用い、中核的価値観は不変でロータリーのビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかわりを促がす
4. 適応力を高める

優先事項1の目標：人びとが手を取り合うのを促す

1. クラブや地区内のリーダーの積極的参加を促すプロセスを強化する
2. 既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することで、クラブ会員の増強を図る
3. 新しいクラブを結成する
4. 女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクトのロータリークラブへの入会を促し、会員増加を図る
5. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間およびほかのロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する

優先事項2の目標：行動する

1. ポリオ撲滅活動においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える
2. 地区財団活動資金（DDF）を十分に活用することで地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金とし地域社会および海外でのプロジェクトを増やす
3. 年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ2025年までに恒久基金を20億2500万ドルまで成長させる
4. ロータリーへの認識を高め「世界を変える行動人」キャンペーンを促進する

地区運営方針

1. 中核的価値観の再認識 「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」
2. 公共イメージ向上と会員基盤の強化のための戦略計画推進
3. ガバナー補佐によるグループ（分区）内クラブとの連携強化推進
4. 青少年及びローターアクト、インターアクトとの意見交換推進
5. ロータリー賞への積極チャレンジ推進
6. 衛星クラブの推進

地区の数値目標

- 会員増強 前年度末比 5%純増
- R財団年次基金 150米ドル以上/1会員
- ポリオ 30米ドル以上/1会員
- 米山記念奨学金寄付 2万円以上/1会員（普通・特別寄付合計）
- ロータリー賞チャレンジ 1グループ（分区）3クラブ以上
- ハワイ国際大会 100名以上
- MY ROTARY 登録 300名以上



誕 生 日		ご 夫 人		結 婚 記 念 日	
会 員					
吉田 文彦	5	早川 町子	1	米山 忠俊・由貴江	1
金子太一郎	7	柄沢 佑子	1	落合 益夫・千鶴子	3
今井 克義	10	石川 純子	3	佐藤 文夫・君子	15
白倉 昌夫	17	福岡 則子	22	星野 義男・雪枝	20
米山 忠俊	22	高橋 淳子	30	武田 恒夫・水江	27